

ご来場ありがとうございました!

9月29日(日)、亀岡運動公園広場にて『ええやんこの街!笑顔でつながろうハートフェスタ2024』を開催いたしました(社会福祉法人亀岡福祉会、社会福祉法人信和福祉会の共催)。ハートフェスタは、障害のある人も、ない人も、楽しい一日を過ごしながら「ともに地域で暮らす」を感じていただく場としてこれまで毎年秋に開催してきました。

当日は、突然の雨もありましたが、一日を通して過ごしやすく、たくさんの方々に来場いただくことができました。改めて、ハートフェスタというイベントが市民の方々に浸透していたことを実感しています。

各事業所のステージ発表では、元気に踊る姿や素敵な歌声、たくさんの方々の笑顔がステージを盛り上げ、メンバー主催のなかまの店では「いらっしやいませ!」と元気な声が響いていました。フィナーレでは会場の皆さんと一緒に「この街に生きても」を合唱して、会場がみんなの歌声で一杯になりました。

模擬店やキッチンカー、地域の事業所の出展ブースも大盛況で、お昼過ぎには完売のお店が続出するくらいでした。今回のハートフェスタでも来場していただいたみなさんに楽しく過ごしてもらおうと、メンバーの元気な姿をみてもらうことができた一日だったのではないのでしょうか。

今年は1月1日に発生した能登半島地震応援企画として、会場では募金をはじめ、物産販売やメッセージボードづくりなどに取り組みました。今なお、たくさんの方が大変な生活を余儀なくされているなか、当日の会場での穏やかな雰囲気も一日でも早く能登にも訪れることを願わざるを得ません。

これからも、「ええやんこの街!」といえる地域づくりを、色々な人たちとつながりながら進めていきたいと思えます。

ご来場くださった皆さま、ご協賛いただいた皆さま、ボランティアの皆さまに、紙面をもちまして、お礼を申し上げます。

本当にありがとうございました!

会場にて募金いただいた金額の合計は、14,979円でした。いただきました募金はきょうされん災害基金に送られました。ご協力ありがとうございました!



作業所紹介や情勢をパネルで紹介



林実行委員長(信和福祉会理事長)の挨拶



途中悪天候もあった中たくさんの方々の来場者で賑わいました

地域とつながる



ハートフェスタ2024

たくさんの



作業所の発表。みんながんばりました！ (左 第二かめおか作業所 / 右 かめおか作業所)



作業所の発表。みんながんばりました！ (左 デイセンターぼれぼれ / 右 第三かめおか作業所)



ゲストステージも盛り上がりました！ (左 支援学校有志バンド ワイワイわ〜い！ / 右 亀岡高等学校吹奏楽部)



職員に聞きました!

支援員はどんなお仕事?

〜第三かめおか作業所編〜



Q. 支援員の仕事で楽しい事はありますか?

A. メンバーが苦手だったことができるようになったり、一生懸命作業に取り組んでいる様子を近くで見ると喜びを感じます。

Q. 支援員の仕事で苦しい事はありますか?

A. 働いていると夢中になって時間が足りなくなったりします。メンバーに「そろそろ時間だよ」と教えて貰うことがあります。

A. 私は外勤グループで働いています。メンバーと一緒に地域の清掃や草刈り、ワックス業務等を行っていきます。地域の皆さんの期待に応えられるよう心がけています。

Q. 亀岡福祉会で働こうと思っただきっかけがあれば教えてください。

A. 知人の紹介がきっかけです。

私は長年、高齢者の介護に携わってきました。その経験を活かし、障害のある人達の支援をしていきたいと思いました。

Q. 将来の夢はありますか?

A. メンバーには希望を持って生活をして欲しいので工賃が少しでも上がるようになればと思っています。

そのために清掃技術の向上や良好な対人関係を築けるよう私も力を尽くしたいと思っています。



ご寄付

9/16 日下部 トミエ 様

9/11 さわだ書店 様

ありがとうございました。

時

朝晩はすっかり涼しくなったこの頃です。でも、昼間は暑い日も続いています。これからもこんな年が続いていくのでしょうか?このままだと、なんだが暑い日、寒い日と四季から二季になってしまうのでしょうか?春もある、三季かもしれません。

それでも今は、秋。中秋の名月、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋とその他にも、いろいろなイベントがたくさんある季節です。また、紅葉とかは、どうなるのでしょうか?皆様にとって秋は、一番何が思い浮かびますか?

そんな秋のイベントの一つといってもいいのかもしれません。今年もハートフェスタが終わり、たくさん、ご来場いただき本当にありがとうございます。私もハートフェスタは、もう長くしていましたが、この地域でこんなに大きなお祭りができることを本当にありがたく、うれしい限りです。今後も、地域で続けていければと思っています。秋のお祭りとして関係者の方は、もちろん、それだけでなく、いろいろな方に知っていただければと思っています。

(〇)